

## 地域振興推進費事業計画・自己評価書 (令和2年度実績)

提出区分	実績	整理番号	6	課題区分	C	
横断的な課題	健康長寿と地産地消の推進を核とした地域づくり					
地域重点政策	健康長寿と地産地消の推進を核とした地域づくり					
実施機関	佐久保健福祉事務所			担当課	所属	健康づくり支援課
事業名	さくさく野菜食べようキャンペーン			電話	0267-63-3163	
				E-mail	<a href="mailto:sakuho-kenko@pref.nagano.lg.jp">sakuho-kenko@pref.nagano.lg.jp</a>	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	野菜摂取及び減塩のための取組を佐久地域の食育関係機関・団体が連携し、一丸となって推進する。				
	現状と課題	○長野県の野菜摂取量は全国1位であるが、働き盛り世代の野菜摂取量が少ないことが課題となっており、野菜摂取量の増加に向けた取組を実施する必要がある。また、食塩摂取量は依然として多く、野菜摂取量が多い人ほど食塩摂取量が多いことも明らかとなっているため、引き続き減塩に取り組むことも重要である。 ○佐久地域は高原野菜を中心に県内屈指の農業地域であり、地元食材の魅力の普及により、地産地消を推進することが重要である。				
	内容 (変更後の内容)	<p>1 地域での普及啓発等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレット等を活用した市町村や食育関係団体等と連携した普及啓発</li> <li>・さくさく野菜食べようキャンペーンの実施(市町村や食育関係団体等と連携)</li> <li>・「食」に関する情報発信イベントの開催</li> </ul> <p>2 働き盛り世代をターゲットとした取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所・学校を通じて保護者世代への啓発</li> </ul> <p>3 外食等と連携した取組</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「3つの星レストラン」×「農産物直売所」PRマップの活用</li> <li>・さくさく野菜食べようキャンペーンの実施(3つの星レストラン、直売所、スーパー等と連携)</li> <li>・直売所、スーパー等に設置する野菜レシピの作成・配付</li> </ul>				
	事業期間	令和2年4月 ~ 令和3年3月				
事業費等	(単位:円)					
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考		
	地域での働きかけ	リーフレット印刷等 食と健康に関する情報発信イベントの開催	295,300			
	働き盛り世代への取組の実施	保護者世代への普及啓発	56,491			
	直売所、スーパー等と連携した取組の実施	野菜レシピの作成・配付	48,209			
	合計		400,000			
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況	
	塩分チェックシートの総合点の減少		男性14.7点以下 女性12.5点以下	未実施	○ 達成	
	キャンペーン登録店舗数の増加		62店舗以上	65店舗	● 一部達成	
	3つの星レストラン登録店の増加		18店舗以上	17店舗	○ 未達成	
事業実績・成果	<p>○R1年度実施することができなかった食と健康に関する情報発信イベント「佐久地域食育フォーラム」を2月17日に開催。90名が受講し、コロナ禍だからこそ、食べることに正しい情報を発信していくことの大切さを考えられる機会となった。</p> <p>○塩分チェックシートについては、関係機関に依頼し、講座やイベント等の際に実施してもらう予定だったが、コロナ禍でイベント等を中止する関係機関が多く、実施に至らなかった。</p> <p>○さくさく野菜食べようキャンペーンでは、佐久地域の店舗等の協力を得て、のぼり旗やポスター、レシピ等の共通媒体を用いた普及啓発を展開することができた。(スーパー20、農産物直売所34、3つの星レストラン登録店舗11)(協力店舗数:R1年度61店舗、R2年度65店舗)</p> <p>○市町村と連携し、直売所マップを乳幼児健診等で配布し、新鮮な野菜が手に入れられる直売所の情報を働き盛り世代に届けることができた。(5,000部)</p> <p>○佐久地域の行政管理栄養士と連携し、野菜摂取量増加普及啓発用のレシピと、減塩と野菜摂取啓発用のリーフレットを作成した。(さくさく野菜食べようレシピ20,000枚)(健康づくりリーフレット5,000部)</p> <p>○野菜摂取量増加のための普及啓発媒体を増刷した。(さくさく野菜ポスター200枚、飲食店向けチラシ2000枚、一般家庭向けチラシ6,000枚)</p> <p>○3つの星レストランの登録店舗数はコロナ禍の影響を受け、17店舗のまま増加しなかった。</p>					
今後の方向性	<p>○R2年度に作成した普及啓発媒体(さくさく野菜食べようレシピ、健康づくりリーフレット、チラシ、ポスター)を活用し、食育関係機関・団体等と連携しながら、働き盛り世代が利用する社員食堂に働きかける。</p> <p>○また、佐久地域で就業者数の多い農業従事者等を対象とした出前講座等の開催も検討し、1次産業を含めた働く人の健康づくりを支援し、佐久地域全体で減塩と野菜摂取量増加に取り組み、健康寿命の延伸を目指す。</p>					